

(特非) 泉京・垂井

持続的で包括的な地域・環境ガバナンスをめざす ～ローカル・アドボカシー・モデルの実践と創出～

活動地域  日本全国



環境情報交流会 (2/8) @岐阜県垂井町

課題

NGO・NPOのアドボカシー活動は国際的には活発に展開されているが、国内においてその必要性についての認識も不十分であり、そのための社会資源・基盤も脆弱である。

目標

ローカル・アドボカシー・モデルが全国的に広がって成果を収め、それによって持続的・包括的な地域・環境ガバナンスのあり方が各地で実現し持続的に機能し効果をもたらす。



今後の展望

ローカル・アドボカシー・モデルの明示化、全国各地への展開、市民・NGO・NPOと行政等との継続的な対話の場の構築、対話の場の担い手育成、アドボカシー・プラットフォームの構築。

ひろげる助成

2年目

実践

活動内容と成果

- 【ローカル・アドボカシー・モデル実践・創出事業】
- ローカル・アドボカシー・モデルの構築 (京都・垂井)
- 全国各地へのローカル・アドボカシー・モデルの展開
- あどぼの双六
- 【アドボカシー・プロセス/インフラ事業】
- 外務省、環境省との政策対話
- SDGs円卓会議への参加
- SDGs非営利コンサルティング事業の試行
- G20外相会合シンポジウムの実施
- 環境情報交流会の実施
- 【アドボカシー・プラットフォーム構築事業】
- あどぼのプラットフォームの立上げ



NGO・NPOと京都市会議員の懇談会 (2/24) の成果@京都市

環境情報交流会参加者 108人

あどぼのプラットフォーム参加団体 11団体

今年度計画の達成度 80%

目標達成度 80%

苦勞した点と工夫した点

■ 苦勞した点

各地で多種多様なアドボカシーの手法があり、展開されている。しかしながら、それらがアドボカシー活動だと認識されていない。

■ 工夫した点

型にはまったアドボカシーを考えるのではなく、環境ガバナンスの実現には、多種多様な手法があることを前提に進めている。

〒503-2124
岐阜県不破郡垂井町宮代
1794番地1

電話 : 0584-23-3010
E-mail : info@sento-tarui.org
HP : <http://sento-tarui.blogspot.com/>

